

# 末吉中学校便り

～生徒と保護者の皆様、地域の皆様へ～

第284号 令和5年12月1日(金) 横浜市立末吉中学校

<http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/jhs/sueyoshi/>

電話 581-0813/FAX 585-9497

校長 星野 久美子

## ≪土曜授業参観≫

11月18日(土)、土曜授業参観が行われました。道徳、教科授業(2時間)、総合文化発表会という時間割でしたが、晴天にも恵まれ多くの保護者の方にご来校いただきました。私も授業を参観しましたが、教室に保護者の方たちが入りきれず廊下で参観いただいた学級もあり、保護者の方の本校教育活動に対する高い関心を感じることができました。参観アンケートにご協力をいただきましたこと感謝申し上げます。

授業参観の土曜実施については、「複数時間だったので長く見られて良かった」「普段の姿を見ることができた」「保護者も授業に参加でき楽しく学べた」「来年も行ってほしい」等のご意見をいただきました。

授業中の生徒の様子についてはおおむね「真面目に取り組んでいた」「集中して取り組んでいた」「以前とは違ってPCをたくさん利用しているのに驚いた」という肯定的なご意見が多かった半面、「授業を聞いていない、私語がある、上の空の生徒に対してもっとはっきり指導しても良い」「まったく授業に参加せず、教科書も開かず遊んでいる子、寝ている子もおりそれで良いのかと疑問に思う」という教員側の指導改善を促すご意見もいただきました。今後の授業改善に生かしていきたいと思えます。他にも総合的な学習と文化部の発表である総合文化発表会については「文化部の活動が見れて良かった」「茶道部、よくけいこができていて作法がステキだった」などのご意見をいただきました。アンケート結果を参考にして、引き続き「高め合う・やり抜く・感動する」子どもたちの育成に尽力してまいります。ありがとうございました。

## ≪SUEYOSHI PEACE PROJECT 進行中≫

今年度生徒会活動の柱はSPP(SUEYOSHI PEACE PROJECT)です。これは、末吉中学校が誰にとっても安心・安全な学校になるように、「いじめ未然防止」の取組として行われています。その活動の一つとして標語コンクール・ポスターコンクールが行われ、入選作等が職員室前と2号館1階に掲示されています。

下記に標語コンクールの入賞作をご紹介しますが、どの作品も身近な言葉や題材から、はっと気づかせられる標語となっています。中学校生活は3年間という短い期間ですが、他人とのコミュニケーションの仕方を学ぶ大切な時期です。標語の一つ一つに込められた思いを受け止め、中学校生活を豊かなものにしてください。

金賞	・ 誰にでも	のばせるように	自分の手	(原田 心美)
銀賞	・ その言葉	あなたは自信	持てますか	(川床 奏太郎・野澤 優斗)
	・ 笑う顔	仮面の裏に	暗い顔	(神原 和佳)
銅賞	・ 大丈夫	この言葉は	SOSサイン	(荒井 詩香)
	・ 「いじりだよ」	都合がいいよね	その言葉	(井上 和音)
	・ ころない	ことばと行動	重い罪	(土屋 颯士)
	・ あいさつが	人の心	かよわせる	(間宮 匠海)
	・ 言葉から	始まるいじめ	なくそうよ	(三浦 蒼翔)

ポスターは最終ページで紹介しています。